

横浜国際プール 第4回インクルーシブ水泳競技大会 開催要項

①主催	横浜国際プール指定管理者グループ（公益財団法人横浜市スポーツ協会・コナミスポーツ株式会社・株式会社トーリツ グループ）
②主管	横浜国際プール 第4回インクルーシブ水泳競技大会実行委員会
③協力	一般社団法人神奈川県水泳連盟、一般社団法人横浜水泳協会、川崎水泳協会 公益財団法人日本水泳連盟 学生委員会関東支部、一般社団法人日本パラ水泳連盟 一般社団法人日本知的障害者水泳連盟、一般社団法人日本デフ水泳協会
④開催日時	【年月日】 令和7年7月12日(土)～13日(日) 、 【時間】(両日ともに) 8:30～19:00 (予定)
⑤会場	横浜国際プール_メインプール（日本水泳連盟公認プール〔50m×10レーン〕）
⑥参加資格	①公益財団法人日本水泳連盟(以下、「日水連」という。)登録選手 小学生（5・6年生）、中学生、高校生、大学生、社会人で、以下に掲げる団体等に所属する者。 ▶神奈川県所在の一般社団法人神奈川県水泳連盟登録チーム ▶神奈川県中学校体育連盟、神奈川県高等学校体育連盟、日水連学生委員会関東支部に所属する団体 ▶主催者が特別に認めた団体 <u>なお、有償登録団体がWeb-SWMSYSでエントリーした場合のみ公認大会となります。</u> <u>無償団体はWeb-SWMSYSよりエントリーできる競技会があらかじめ定められているが、本競技会は無償団体がエントリーできる競技会とはなっていないため、無償団体は⑫申込方法など記載の「その他の選手は所定の申込用紙に」以下を熟読の上その指示に従ってエントリーすること。なお、ここでいう無償団体とは、団体登録料を支払うことなく団体登録をしている団体で、とくに中学校が対象となることが多いため、自チームの登録が有償か無償かを確認の上エントリーすること。</u> ②一般社団法人日本パラ水泳連盟等登録選手 A. 一般社団法人日本パラ水泳連盟 B. 一般社団法人日本知的障害者水泳連盟 C. 一般社団法人日本デフ水泳協会 以上の団体(以下、「日本パラ水泳連盟等」という。)のいずれかにおいて競技者登録が完了し、当該登録をした団体から推薦を受けられる者。または、主催者が特別に認めた団体に所属する者。 なお、日本パラ水泳連盟等登録選手は国内の公認大会となります。 ③マスターズの部の選手 以下の掲げる条件のすべてに該当する者。 なお本件は安全に関わる事項につき、各条件への合致有無を虚偽なく誠実に判断すること。 ▶大会当日時点で満18歳以上である者 ▶日頃から水泳の鍛錬をし、50m以上の泳力のある者 ▶医師から運動(スポーツ実施)制限を指導されていない者 ▶本大会の競技ルールを遵守し、かつマスターズスイマーとして自律ある行動のできる者 なお、一般社団法人日本マスターズ水泳協会の競技登録がされていない方でも参加可能となります。
⑦参加制限・エントリー条件	①日水連登録選手 及び ②日本パラ水泳連盟等登録選手 1名あたり3種目まで参加出場可能とする。 ただし、日本パラ水泳連盟等のいずれかに選手登録をしている者のうち、令和7年6月1日時点で「強化指定選手」または「育成選手」に選定されている者は、1名あたり4種目まで参加可能とする。 ③マスターズの部の選手 1名あたり1日1種目のみ参加出場可能とする。 ただし、上記に加えて、リレー種目への参加を1回まで許可するものとする。

	④フリーリレー 次に掲げるすべての事項を満たすことを、フリーリレーへのエントリーの条件とする。 ▶フリーリレー参加者は、必ず個人種目にエントリーした者で、かつ「チーム申込」もなされたチームに所属する者でなければならない。 ▶上記にある所属チームにおいて形成されたりレーチームとしての出場に限る。 ▶リレーオーダーの変更は、競技当日に限り指定時間までに1回のみ受け付ける。																
⑧競技種目	<table><tr><th>種目（※1）</th><th>距離（m）（※2）</th></tr><tr><td>▶自由形</td><td>50・100・200・400</td></tr><tr><td>▶背泳ぎ</td><td>50・100・200</td></tr><tr><td>▶平泳ぎ</td><td>50・100・200</td></tr><tr><td>▶バタフライ</td><td>50・100・200</td></tr><tr><td>▶個人メドレー</td><td>150（※3）・200・400</td></tr><tr><td>▶フリーリレー</td><td>50m×4（※4）</td></tr></table>	種目（※1）	距離（m）（※2）	▶自由形	50・100・200・400	▶背泳ぎ	50・100・200	▶平泳ぎ	50・100・200	▶バタフライ	50・100・200	▶個人メドレー	150（※3）・200・400	▶フリーリレー	50m×4（※4）	（※1）日本パラ水泳連盟等登録選手については、別途クラス別実施種目を参照のこと。 （※2）③マスターズの部は、50m、100mのみとする。 （※3）日本パラ水泳連盟等への登録選手のみ実施。 （※4）フリーリレーは1チーム4名とする。	
種目（※1）	距離（m）（※2）																
▶自由形	50・100・200・400																
▶背泳ぎ	50・100・200																
▶平泳ぎ	50・100・200																
▶バタフライ	50・100・200																
▶個人メドレー	150（※3）・200・400																
▶フリーリレー	50m×4（※4）																
※なお、競技終了後にエキシビジョンリレーを開催する予定。状況により実施可否を判断する。																	
⑨競技・記録	①本大会は、2025 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則ならびに世界パラ水泳連盟（以下、「WPS」という。）が定める競技規則により行う。ただし、日本水泳連盟の公認は Web-SWMSYS でエントリーした場合に限る。なお、マスターズ水泳のみ未公認大会とする。 ②競技は男女別で行い、予選は全年齢共通のエントリータイム順とする。 ③日水連ならびに WPS 登録選手は各種目・区分・クラスごとに予選の結果、上位 8 名により決勝競技を行う。9 位、10 位を補欠とする。ただし、人数により合同レースとする場合がある。 ④「マスターズの部」は全ての種目、また、「400m 自由形」「400m個人メドレー」及び「フリーリレー」については「タイム決勝」とし決勝競技は行わない。ただし、「400m 自由形」「400m個人メドレー」の最終組は決勝時間に行う。 ⑤「パラリンピック種目」については、クラスが異なっても、実際の出場者数(エントリー数)により、種目・距離が同じであれば同時に競技を行う場合がある。 ⑥記録は全自動審判装置（PT8000）により判定する。 ⑦上記の他に、各種目 WA ポイント・WPS ポイントを元に順位を決定する。但し、上記⑥の②-C は WA ポイントとなる。																
⑩参加費	<table><tr><th>種目</th><th>参加費</th><th>備考・補足説明</th></tr><tr><td rowspan="2">▶フリーリレー以外</td><td>1 種目参加につき、1,500 円(消費税込み) 日水連登録選手、パラ水泳登録選手： 1,500 円（消費税込み）</td><td rowspan="2">エントリー可能数は上記⑦参照</td></tr><tr><td>マスターズの部の選手：2,000 円（消費税込み）</td></tr><tr><td>▶フリーリレー</td><td>1 チームエントリー費 3,000 円(消費税込み)</td><td>1 日目（7 月 12 日）のみ実施。</td></tr></table>			種目	参加費	備考・補足説明	▶フリーリレー以外	1 種目参加につき、1,500 円(消費税込み) 日水連登録選手、パラ水泳登録選手： 1,500 円（消費税込み）	エントリー可能数は上記⑦参照	マスターズの部の選手：2,000 円（消費税込み）	▶フリーリレー	1 チームエントリー費 3,000 円(消費税込み)	1 日目（7 月 12 日）のみ実施。				
種目	参加費	備考・補足説明															
▶フリーリレー以外	1 種目参加につき、1,500 円(消費税込み) 日水連登録選手、パラ水泳登録選手： 1,500 円（消費税込み）	エントリー可能数は上記⑦参照															
	マスターズの部の選手：2,000 円（消費税込み）																
▶フリーリレー	1 チームエントリー費 3,000 円(消費税込み)	1 日目（7 月 12 日）のみ実施。															
⑪表彰	各種目・各区分の1位～3位に入賞した者に、賞状を授与する。また、各種目ポイント上位3名を表彰し、メダルを授与する。賞状の受け渡しは受付にて行う。ただし、受け渡しは当日限りとする。 なお、次の区分に該当する場合は、それぞれの要領に従って授与する。 <table><tr><td>①日水連登録選手</td><td>「小学校5・6年生」「中学生」「高校生」[大学生]「社会人」の各クラス別、かつ男女別に表彰を行う。</td></tr><tr><td>②日本パラ水泳連盟等登録選手</td><td>各クラス別、かつ男女別に表彰を行う。</td></tr><tr><td>③マスターズの部の選手</td><td>個人種目タイム決勝により、男女別でそれぞれ1位から3位までの順位者を決定し、表彰を行う。</td></tr><tr><td>④フリーリレーの選手</td><td>全年齢、タイム決勝で表彰を行う。</td></tr></table>			①日水連登録選手	「小学校5・6年生」「中学生」「高校生」[大学生]「社会人」の各クラス別、かつ男女別に表彰を行う。	②日本パラ水泳連盟等登録選手	各クラス別、かつ男女別に表彰を行う。	③マスターズの部の選手	個人種目タイム決勝により、男女別でそれぞれ1位から3位までの順位者を決定し、表彰を行う。	④フリーリレーの選手	全年齢、タイム決勝で表彰を行う。						
①日水連登録選手	「小学校5・6年生」「中学生」「高校生」[大学生]「社会人」の各クラス別、かつ男女別に表彰を行う。																
②日本パラ水泳連盟等登録選手	各クラス別、かつ男女別に表彰を行う。																
③マスターズの部の選手	個人種目タイム決勝により、男女別でそれぞれ1位から3位までの順位者を決定し、表彰を行う。																
④フリーリレーの選手	全年齢、タイム決勝で表彰を行う。																

⑫申込方法 など	① 日水連登録選手の申込方法 ▶募集定員数は Web-SWMSYS による申込 350 名、持参・郵送による申込 150 名とする。 ▶日本水泳連盟の公認は Web-SWMSYS でエントリーした者に限る。持参・郵送は未公認となります。 ▶先着順で受付を行う。定員数になり次第、募集を締め切る。 ▶日水連登録選手が日水連登録チームからエントリーする場合 Web-SWMSYS に必要事項を入力し、集計を完了する。集計処理がされていないエントリーは無効とする ▶その他の選手は所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、横浜国際プールの受付窓口(フロント)へ直接持参のうえ申し込む(持参受付)か、または同プールへの郵送により申し込む(郵送受付。※⑬参照)。 ▶「持参受付」と「郵送受付」では、「持参受付」の方を優先で受け付けるものとする。この要領のもと、横浜国際プールでは定員数に達するまでの受付期間中の各日ごとに、まずフロントで直接申し込み分を優先的に募集定員数の範囲内で受け付けし、その受付手続き後に、同日に受領した郵送申し込み分について受け付けるものとする。 ▶申込用紙は、横浜国際プール_ホームページからダウンロードし印刷する。 ▶持参受付の場合の参加費の支払いは、申込書提出時に必要な参加費をフロントで支払うか、または、所定の振込先(※⑮参照)に必要な参加費を支払うものとする。なお振り込みの場合は、横浜国際プールにて振込額が正しく確認された限りにおいて、参加可能とするものとする。 ▶郵送受付の場合は、申込書とともに、当該申込者あてに「受付可否」及び「受付可の場合における参加費の振り込み案内」についての連絡が確実に届けられる連絡先住所と氏名(宛名)を記入した返信用ハガキ(必要となる郵券を貼付のこと)を同封する。 ▶郵送受付の結果「受付可」となった場合は、所定の振込先(※⑮参照)に必要な参加費を支払い、横浜国際プールにて振込額が正しく確認された限りにおいて、参加可能とするものとする。 ▶申込後の種目変更・取消はできない。 ▶申込書には、楷書で正確丁寧に記載する。 ▶チームで申し込む場合は、必ずチームでの申込書も併せて提出する。 ②日本パラ水泳連盟等登録選手の申込方法 ▶募集定員数は 100 名程度とする。 ▶申込みの詳細については、該当する各競技団体等に問い合わせのうえ適宜確認すること。 ③マスターズの部の選手の申込方法 ▶募集定員数は 100 名程度とする。マスターズの部に参加される方は未公認大会となります。Web-SWMSYS での申し込みを行わず、持参・郵送による申込となります。 ▶申込み要領等の詳細については、上記「①日水連登録選手の申込方法」と同様とする。 ④「フリーリレー」への参加申込方法 ▶募集チーム数は 100 チーム程度とする。 ▶申込み要領等の詳細については、上記「①日水連登録選手の申込方法」と同様とする。				
⑬郵送先及び 注意	〒224-0021 横浜市都筑区北山田 7-3-1 横浜国際プール「インクルーシブ水泳競技大会」係 あて <table border="1"> <tr> <td>〔郵送の場合に同封するもの〕</td> <td>※封かん前に必ずチェック(☑)すること。</td> </tr> <tr> <td>☐ 申込書(個人分/チーム分)</td> <td>☐ 当該申込者あて返信用ハガキ(必要となる郵券を貼付のもの)</td> </tr> </table>	〔郵送の場合に同封するもの〕	※封かん前に必ずチェック(☑)すること。	☐ 申込書(個人分/チーム分)	☐ 当該申込者あて返信用ハガキ(必要となる郵券を貼付のもの)
〔郵送の場合に同封するもの〕	※封かん前に必ずチェック(☑)すること。				
☐ 申込書(個人分/チーム分)	☐ 当該申込者あて返信用ハガキ(必要となる郵券を貼付のもの)				
⑭申込期間	▶Web-SWMSYS でエントリーする場合は、6 月 15 日(日)までに集計手続きを完了すること。 ▶持参受付の場合は、以下の事項に留意のこと。 ▷申込期間：令和 7 年 5 月 31 日(土)～6 月 15 日(日)までに横浜国際プールに来館のうえ申し込むこと。				

	▶ただし定員に達した時点で、それ以降は受け付けないものとする。 ▶持参受付受理可能時間は、10:00～18:00 とする。 ▶申込者数の来場が多数ある場合は、順番に受付を行うこととなるため、予め承知のこと。 ▶郵送受付の場合は、同年 6 月 15 日(日)必着(※消印有効ではない)をもって最終受付とする。
⑮支払方法等	① Web-SWMSYS の場合、6 月 17 日(火)までに振り込みを完了させること。 ② 持参受付の場合は、次の(1)または(2)の方法により参加費を支払うものとする。 (1) 申込書提出時に必要な参加費をフロントで支払う。 (2) 所定の振込先(下記③参照)に必要な参加費を支払う。なおこの場合は、横浜国際プールにて振込額が正しく確認された限りにおいて、参加可能とする。 ③ 郵送受付の場合は、「受付可」との通知を受領した後に、所定の振込先(下記③参照)に必要な参加費を支払う。その後横浜国際プールにて振込額が正しく確認された限りにおいて、参加可能とする。 ④ 振込先、及びその他注意事項は次のとおりとする。 なお、振込期限は令和 7 年 6 月 20 日(金)までとし、当該日までに横浜国際プールにて必要な参加費の入金が確認できない場合は、参加不可扱いとする。 また、振込手数料は参加者負担とする。 【振込先口座】横浜銀行 横浜市庁支店(317) 普通預金 口座番号 1170100 (口座名義) ヨコハマコトガイフ・ニシキョウニョウカチヨウエキキョウイダシヨウニョコルマシス・ニツキョウカイカイショウキマクチヒロシ 横浜国際プール収入 公益財団法人横浜市スポーツ協会 会長 山口 宏 ⑤ 支払われた「参加費」の返金は不可とする。また、当日参加を棄権した場合でも、参加費の払戻しは行わないので、注意のこと。
⑯プログラム冊子	1 部につき、◆前売り：500 円（消費税込） 、 ◆当日販売：700 円（消費税込） ▶本大会参加者のうち、プログラムを購入ご希望の方は申込用紙に購入希望の旨を記入のこと。 ▶購入後(購入申込み後も含む)の変更、キャンセル、返品などは不可とする。 ▶当日販売については部数に限りがあるため、売り切れとなる可能性について予め了承のこと。
⑰大会当日の施設利用	① 当日ロッカーの使用を希望する者は、「ロッカー貸出票」に必要事項を記入して受付に提出のうえ、使用するロッカーブースの鍵を受け取ること。 ② 貴重品は各自で管理をすること。なお盗難防止の観点から、不必要な貴重品の持込みは控えること。 ③ 大会参加者のほか、観覧者、関係者等の怪我予防や体調管理は、各々の責任で適切に行うこと。 ④ 観客席での大声を出しての応援を控えるなど、感染症予防のための必要な対策等を講ずること。 なお、以下に該当する場合は大会参加者を含めて、本大会会場への来場を自粛すること。 ▶新型コロナウイルスをはじめとする感染症への罹患が判明した場合、または新型コロナウイルスの濃厚接触者であることが判明した場合で、行政当局が通達する必要な療養または待機期間内にあることに該当している場合。 ▶発熱・咳・咽頭痛などの症状がみられる場合。 ⑤ 食事は横浜国際プールが指定する場所でのみ可とする。

⑬個人情報の 取扱い	①申込書等に記載された個人情報については、大会のプログラムやランキングの作成を含み、大会運営を円滑に行うために必要なものだけに使用し、その他の目的には使用、提供しないものとする。 ②大会終了後、記録の結果を横浜国際プールのホームページに掲載するものとする。 ③報道機関の取材や YouTube 配信が行われる予定がある。 ④大会参加あたり、個人情報の取り扱いに関して、上記内容に同意された上での参加となる。 ⑤個人情報保護管理者：指定管理者グループ代表団体 公益財団法人横浜市スポーツ協会 事務局長 045-640-0011
⑭その他 注意事項	①新型コロナウイルス感染拡大等により、大会開催を急遽中止とする場合や、大会の内容を変更する場合があります。必要の都度、横浜国際プール_ホームページなどで告知する。 ②大会当日の競技時間などの詳細は、令和 7 年 6 月 30 日(月)を目処に横浜国際プール_ホームページにて告知する。 ③出場種目や氏名等は、同年 6 月 21 日(土)～6 月 22 日(日)にて、横浜国際プール_ホームページにて各自確認すること。そのうえで修正等がある場合は、上記期間中に横浜国際プールまで、電話(045-592-0453)または FAX(045-592-1402)にて連絡をすること。なお、主催者の責による修正のみ受け付けるものとする。上記期間以降での連絡についてはプログラム上の修正が不可能となることについて予め承知する。 ④観覧は無料とする。 ⑤撮影を希望する者は、横浜国際プール窓口にてその旨を申し出ること。横浜国際プールにて当該申し出を受理のうえ、撮影許可証を発行する。当該許可証は撮影中においては視認性を確保のうえ必ず着用すること。 ⑥参加者・観覧者において本大会に因果関係を有する怪我や疾病等を被った場合は、主催者が加入するスポーツ傷害保険にて定められた保険料を支払うものとする。 ⑦横浜国際プール併設駐車場の台数には限りがあるため、来場に際してはなるべく公共交通機関を利用すること。 ⑧主催者の責によらない事由での大会の中止、または途中での中断があった場合は、参加費の返金が行わないものとする。 ※ポイントとは…WA 及び WPS では、世界記録を基準に泳者のタイムをポイント化するシステムである。 本大会はそれを導入して、障害の有無や各区分に係らず、順位を決めることとする。

②0競技順

※現時点での
予定

①令和7年7月12日（土）

第1日目

No.	種目			競技時間
1	女子	200m	自由形	
2	男子	200m	自由形	
3	女子	100m	バタフライ	
4	男子	100m	バタフライ	
5	女子	200m	平泳ぎ	
6	男子	200m	平泳ぎ	
7	女子	50m	自由形	
8	男子	50m	自由形	
9	女子	100m	背泳ぎ	
10	男子	100m	背泳ぎ	
11	女子	50m	平泳ぎ	
12	男子	50m	平泳ぎ	
13	女子	400m	個人メドレー	
14	男子	400m	個人メドレー	
15	女子	4×50m	フリーリレー	
16	男子	4×50m	フリーリレー	

②令和7年7月13日（日）

第2日目

No.	種目			競技時間
17	女子	200m	個人メドレー	
18	男子	200m	個人メドレー	
19	女子	150m	個人メドレー	
20	男子	150m	個人メドレー	
21	女子	200m	背泳ぎ	
22	男子	200m	背泳ぎ	
23	女子	50m	バタフライ	
24	男子	50m	バタフライ	
25	女子	400m	自由形	
26	男子	400m	自由形	
27	女子	100m	平泳ぎ	
28	男子	100m	平泳ぎ	
29	女子	50m	背泳ぎ	
30	男子	50m	背泳ぎ	
31	女子	200m	バタフライ	
32	男子	200m	バタフライ	
33	女子	100m	自由形	
34	男子	100m	自由形	